

学校だより 【福の里】

川越市立福原中学校

校長 長田 茂樹

2023. 6. 7発行

第 3 号

【目指す学校像】生徒全員が輝くことができる福原中学校

《 福 中 生 の 輝 く 笑 顔 は 福 中 の 宝 物 》

【福原小中目指す児童生徒像】小中9年間でキラリ！かがやく福原っ子

【目指す生徒像】

☆思いやりのある生徒

☆自ら学び、自ら考え、自ら行動する生徒

☆やり遂げる力を持った、たくましい生徒

☆自校を愛し、郷土を愛し、その発展に尽くす生徒

福中5大行事の1つ体育祭実施

学校行事には儀式的行事として入学式、卒業式があります。さらに福中5大行事として体育祭（5月）、合唱祭（10月）、餅つき大会（12月）、修学旅行（1月）、3年生を送る会（3月）があります。その1つの体育祭が5月27日（土）に晴天に恵まれ最高のコンディションの中で実施することができました。楽しく、すばらしく、福中生が最高に輝いた体育祭でした。体育祭への保護者の参観者は1年生106名、2年生110名、3年生95名、合わせて311名でした。多くの保護者の方に福中生の輝く姿を見ていただきました。誠にありがとうございました。多くの卒業生も見に来てくれました。卒業生の立派な姿を見られて私はとてもうれしくなりました。元気でがんばっていると思いました。今回の体育祭ではコロナ禍前の体育祭に近いものを種目に取り入れて実施しました。開会式前の各応援団からの応援披露はとてもよかったです。団長・副団長を中心とした各団の意気込みが伝わってきました。体育祭がこれから始まるという士気が高まりました。保護者の方にも応援披露を見ていただいたことは今後の福中生の励みになります。生徒会本部からの福中キャラクターの紹介は一段と体育祭を盛り上げました。PTA会長様、副会長様、PTA顧問様からのエールは福中生の表情を柔らかくしてくれました。体育祭を楽しむことのきっかけをつくっていただきました。熱いエールをありがとうございました。ダンスは3学期の体育の授業でどの学年も実施しています。教育課程の中に位置付けられています。福中生は楽しくダンスに取り組んでいます。保護者、地域の方にぜひ見てもらいたいと考えました。体育科の先生と検討し、体育祭の種目の中に全校ダンスとして取り入れました。男女共に全校でダンスをする学校は多くありません。福原中学校ならではです。福原小学校では低学年集団演技、中学年集団演技、高学年集団演技、そして、福原中学校では全校集団演技と流れをつくりました。これは新しい景色となりました。この全校ダンスを通して福中生の輝く笑顔がたくさん見ることができました。大縄跳びでは各クラスの団結する姿を見ることができました。昼休みの練習をはじめどのクラスも一生懸命練習に励んでいました。学年主任の先生のアナウンスにより大変盛り上がりました。今回の体育祭の最跳賞（連続して跳んだ最高記録）は21回でした。3年ぶりに復活した大縄跳び、今後の記録が楽しみです。PTA種目として玉入れを実施しました。3年生とPTAの皆様とで競いました。玉入れは福原小学校の低学年で経験しています。3年生はとても懐かしんでいました。そして、玉入れで流した音楽でダンスを楽しんでいました。保護者の方も一緒にダンスを楽しんでいただけました。閉会式では応援団長・副団長の厚情は自分の団への思いを、各団への思いを、熱く述べていました。とてもよかったです。体育祭のフィナーレを迎えるのにすばらしい厚情でした。体育祭がしまりました。体育祭終了後には多くの保護者の方が残っていただいてグラウンドに入りクラス集合写真を撮られていました。きっと思い出の1枚になったと思います。体育の授業から始まった体育祭当日までの福中生の取組は実に見事、立派でした。福中生の新たな「輝き」をたくさん見ることができた、感動をたくさん味わった、第77回体育祭でした。PTA会長様をはじめ、PTAの皆様には体育祭へのご協力、ご支援ありがとうございました。PTA広報委員会の保護者の方は体育祭予行練習から当日写真撮影をする場所を確認するために来られていました。福中生は愛情がいっぱい注がれていると強く感じました。